

健やかな成長のために
おたふくかぜ予防接種助成を

合併症リスクから
子どもたちを守ろう！



おたふくかぜの主な合併症

無菌性髄膜炎 1~10%

精巣炎 思春期以降 20~40%

脳炎 0.02~0.3%

卵巣炎 5%

感音性難聴 0.01~0.5%

すい炎 4%

庵原俊昭 「任意接種対象疾患 おたふくかぜ「ワクチン」臨床と微生物」32:481-484(2005)より改変

無菌性髄膜炎

無菌性髄膜炎は代表的な合併症で、おたふくかぜにかかった人の1～10%ぐらいの方が発症すると言われています。脳を包む髄膜にムンプスウイルスが感染して炎症を起こし、高熱やおう吐、頭痛などの症状が続きます。症状は、通常1～2週間ほどで治まります。

現時点では、残念ながら無菌性髄膜炎の効果的な治療法はないので、点滴、脱水症状の予防、解熱薬・痛み止め薬などを使用した対症療法を行います。そのため、髄膜炎が発症しないようにすることが大切です。

脳炎

脳炎はムンプスウイルスが脳に侵入して感染し、高熱や頭痛、けいれん、意識障害などの重い症状を来した状態です。合併率は0.02～0.3%と頻度は低く、まれな合併症です。ただし、治ってもさまざまな後遺症を引き起こすことがあります。

感音性難聴

感音性難聴は、聴力の回復が非常に難しい**ムンプス難聴**とも呼ばれる合併症です。血液の流れや鼓膜の奥にある内耳道を介して、ムンプスウイルスが音の振動を受ける蝸牛（かぎゅう）に感染して障害を引き起こし、聴力に支障を来します。日本の小児科医らの調査によると、おたふくかぜを発症した人の1000人に1人が感音性難聴になっていたとされています。学童期（小学生）に最も多く起こり、次いで子育て世代に多いことがわかっています。

精巣炎

精巣炎は、思春期以降に男性がおたふくかぜにかかると起こることがあります。合併率は20～40%と言われています。不妊症の原因にまでなることはまれですが、睪丸（こうがん）萎縮を伴って精子数が少なくなることがあると考えられています。

卵巣炎

卵巣炎は、思春期以降に女性がおたふくかぜにかかると起こることがあると言われています。卵巣炎の合併率は5%と考えられています。

すい炎

すい炎は、すい臓に炎症が起こる合併症です。すい臓は、食べ物を消化するすい液を作っている臓器です。みぞおちからへその上の辺りに痛みが起き、吐き気やおう吐、おなかが張るなどの症状を伴うことがあります。すい炎の合併率は4%と言われています。

出典：「NHK健康チャンネル」より
https://www.nhk.or.jp/kenko/atc_704.html

■ 2023年度 都内の区市町村における予防接種助成状況

凡例

1. 対象者、助成額に関わらず自治体として助成を行っているものを「●」と表記した。
2. 昨年度から変更があった部分を赤色で示した。

【 区部 】

区市町村	BCG			おたふく	季節性 インフル エンザ	麻しん・風しん (未接種者向け)		带状疱疹 ※2	里帰り先での予 防接種への償還 払い
	個別	集団	相互乗入			第1期 (1歳児)	第2期 (小学校入学前年)		
1 千代田区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
2 中央区	●	—	● ※1	●	×	●	●	●	●
3 港区	●	—	● ※1	×	●	●	●	●	●
4 新宿区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
5 文京区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
6 台東区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
7 墨田区	●	—	● ※1	×	×	●	●	●	●
8 江東区	●	—	● ※1	×	×	●	●	●	●
9 品川区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
10 目黒区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
11 大田区	●	—	● ※1	×	●	●	●	●	●
12 世田谷区	●	—	● ※1 +調布市,三鷹市,狛江市	×	●	●	●	●	●
13 渋谷区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
14 中野区 ※3	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
15 杉並区	●	—	● ※1	●	×	●	●	●	●
16 豊島区	●	—	● ※1	●	×	●	●	●	●
17 北区	●	—	● ※1	●	×	●	●	●	●
18 荒川区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
19 板橋区	●	—	● ※1	●	×	●	●	●	●
20 練馬区	●	—	● ※1 ※1+武蔵野市	●	×	●	●	●	●
21 足立区	●	—	● ※1	● ※4	×	●	●	●	●
22 葛飾区	●	—	● ※1	●	●	●	●	●	●
23 江戸川区	●	—	● ※1	●	×	●	●	●	●

※ 1：2016年4月から、23区内でBCGの相互乗入を開始。これにより、全ての子どもの定期接種は相互乗入が可能に。

※ 2：開始時期はそれぞれ異なるが、2023年10月までに助成がある自治体は「●」とした。

※ 3：2023年8月から、都内で初めて男性へのHPVワクチンの助成を開始（中野区）

※ 4：足立区は2023年4月から、稲城市は2023年10月から「おたふくかぜ」ワクチンの助成を開始

女性に配慮した AED使用方法の周知を

心配蘇生は**1分1秒**

もしもの時に**躊躇**しないために



女性に配慮したAEDの使い方

パッドを

素肌に直接貼り付ける

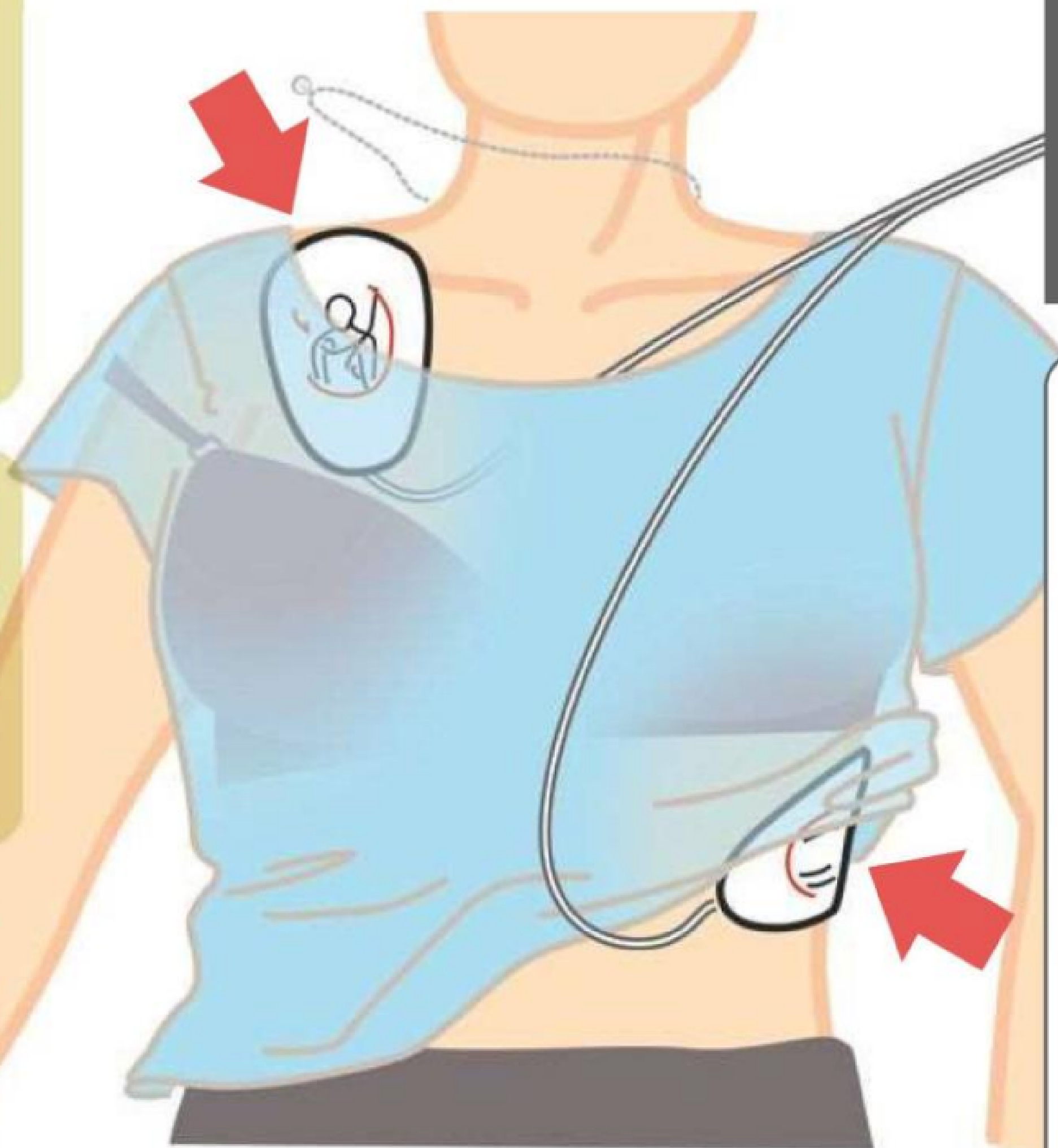
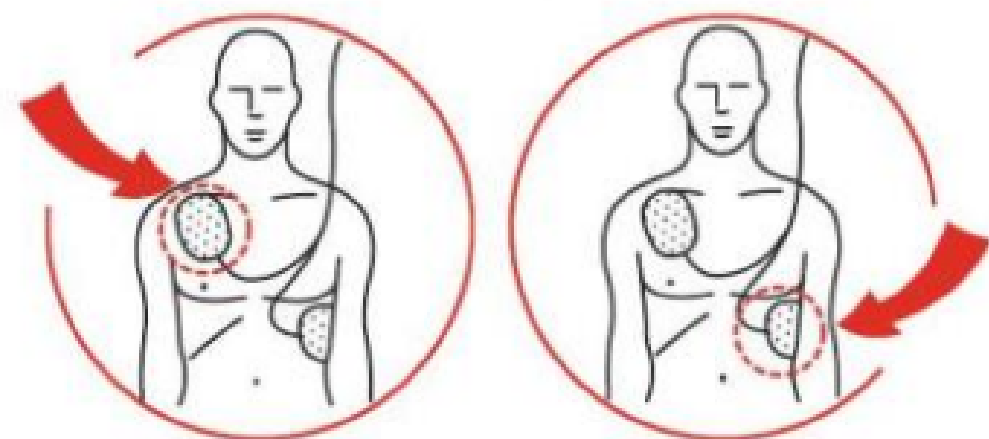
ことができている場合は、**ブラジャーを外す必要はありません。**

服の下で下着をずらして、**右の鎖骨の下と左のわき腹のあたり**に貼ることで対応できます。

金属製品（ブラジャーのワイヤー部分、ネックレス等）は**パッドに触れさせない**ようにしてください。

パッドに触れていなければ、ネックレスは無理に取り外す必要はありません。

AEDのパッドに描かれているイラストをご参照ください。



パッドを貼った後に
上から上着やタオルなどを
かけても大丈夫です。

その他の注意事項

- * 汗などで胸が濡れている場合は、水分を拭き取ってください。
- * 電極パッドを貼る部分に貼り薬（湿布等）が貼られている場合は、貼り薬を剥がしてください。
- * ペースメーカー等が植え込まれている場合（胸に硬いこぶのようなでっぱりが見える）は、このでっぱりを避けて電極パッドを貼ってください。
- * 車内など、揺れている場所では使用しないでください。

【問合せ先】

大田区健康医療政策課

電話：03-5744-1262